

2003年度 第3四半期決算 説明会

2004年 2月 10日 (火)

宇部興産株式会社

03年度第 3四半期決算

第3四半期決算概要(1)

- 損益項目 -

(単位: 億円)

項目	当第3四半期	進捗率*
売上高	3,723	72.0%
営業利益	122	49.0%
経常利益	74	43.6%
当期純利益	39	43.4%

* 中間決算発表時(03年11月18日)の通期業績予想値に対する割合

第3四半期決算概要（2）

- 貸借対照表項目 -

(単位: 億円)

項目	当第3四半期	02年度 (実績)	差異
総資産	7,289	7,458	169
有利子負債	4,320	4,583	263
株主資本	1,038	961	76

第3四半期決算概要（3）

- セグメント別進捗率 -

(単位: 億円)

セグメント	売上高	進捗率*	営業利益	進捗率*
化成品・樹脂	1,112	73.2%	3	-
機能品・ファイン	459	69.2%	41	60.6%
エネルギー・環境	113	66.9%	8	57.0%
建設資材	1,299	75.1%	76	77.7%
機械・金属成形	701	67.1%	7	-
その他	35	88.5%	7	72.5%
計	3,723	72.0%	122	49.0%

* 中間決算発表時（03年11月18日）の通期業績予想値に対する割合

03年度通期業績予想

環境要因

項目		下期 (今回)	下期 (11/18)	差異	連結営業損益 への影響	
為替レート	円/\$	107.0 [105.0]	110.0	3.0	1.8	
資材 材 価 格	(CIF) ナフサ価格 (国産)	\$/t	323 [354]	275	48	16.5
		円/L	26.0 [28.0]	23.0	3.0	(13.7)
	(ベンゼン価格 米欧大口向け 契約価格平均)	\$/t	445 [481]	410	35	5.9 (5.2)
		\$/t	30.8 [30.8]	30.8	0.0	-
	豪州炭 (FOB 年契ベース)	円/t	3,290 [3,230]	3,390	100	(0.8)

[]は第4Qの数字、()は為替レート変動影響額を含む

通期業績予想

- 主要項目 -

8

(単位:億円)

項目	今回予想	11/18予想	差異
売上高	5,070	5,170	100
営業利益	170	250	80
経常利益	80	170	90
当期純利益	160	90	250
有利子負債	4,100	4,150	50
純有利子負債*	3,860	3,850	10
株主資本	830	1,090	260
ネットD/Eレシオ	4.6	3.5	1.1

*純有利子負債:有利子負債 - 現金及び現金同等物

売上高 (セグメント別)

(単位: 億円)

セグメント	今回 予想	11/18 予想	差異	差異要因
化成品・樹脂	1,490	1,520	30	カプロラクタム 17 ポリエチ 6
機能品・ファイン	640	665	25	機能性材料 17 ファイン 4
エネルギー・環境	140	170	30	石炭 24
建設資材	1,720	1,730	10	セメント生コン 7 資源・建材 4
機械・金属成形	1,040	1,045	5	
その他	40	40	0	
計	5,070	5,170	100	1.9%

営業利益 (セグメント別)

(単位:億円)

セグメント	今回 予想	11/18 予想	差異	差異要因
化成品・樹脂	9	40	31	カプロラクタム 19 工業薬品 3、ポリエチ 2
機能品・ファイン	58	68	10	宇部日東 4、 宇部エレ関連 2、製薬 2
エネルギー・環境	11	15	4	石炭 2
建設資材	94	99	5	セメント生コン 3 資源・建材 1
機械・金属成形	10	18	28	アルミホイール 15 機械 13
その他	8	10	2	不動産 1
計	170	250	80	32.0%

営業利益減少の要因分析

営業利益 : 中間決算時予想対比 **80億円**の要因

1. アルミホイール **15億円**

- ・メイソン工場労働争議による損失悪化 (臨時工追加、客先が注文を他社に振替等) 6
- ・メイソン工場受注品振替に伴う日本・カナダ工場の生産性低下 16
- ・大口径品等、高難易度ホイールへのモデル変更急増による生産性低下 17
- ・労働争議に伴う異常操業損失他を営業外処理 + 24

2. カプロラクタムチェーン **25億円**

原料価格高騰等に伴う損益悪化

3. 機械 **13億円**

円高 追加コスト増

4. その他 **27億円**

営業利益～当期純利益

(単位:億円)

項目	今回予想	11/18予想	差異	
営業利益	170	250	80	
営業外損益	90	80	10	
経常利益	80	170	90	
特別損益	減損損失	180	-	180
	投資有価証券評価損等	10	5	5
	土地・建物・有証売却益	60	55	5
	固定資産処分損	30	30	0
	その他	40	20	20
計	200	0	200	
税金等調整前当期純利益	120	170	290	
当期純利益	160	90	250	

アルミホイール事業について

アルミホイール事業通期業績予想

(単位: 億円)

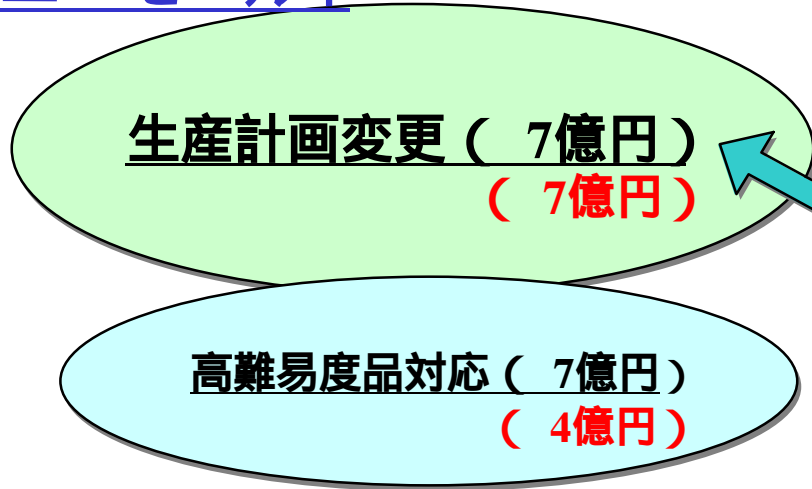
	当初計画 (A)	中間決算時予想	今回予想 (B)	差異 (B-A)
売上高	370	325	322	48
営業利益	37	5	10	47

営業外計上分 24

実質差異 71

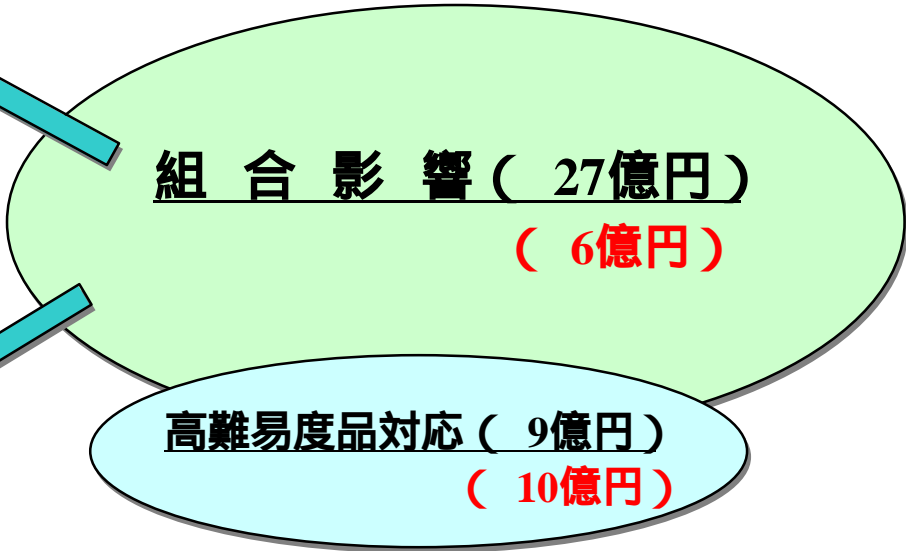
損益悪化要因

ユーモールド



メイソン

(金額は当初計画からの
営業利益差異を表す。)
(中間決算時からの差異)



サーニア



メゾン労働争議妥結内容

16

勤怠管理強化 (欠勤罰点強化など)

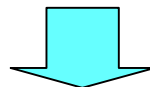
欠勤率の改善が期待できる

休日出勤増 (年間12日 → 20日)

フレキシブルな生産体制

合理的な賃上げ

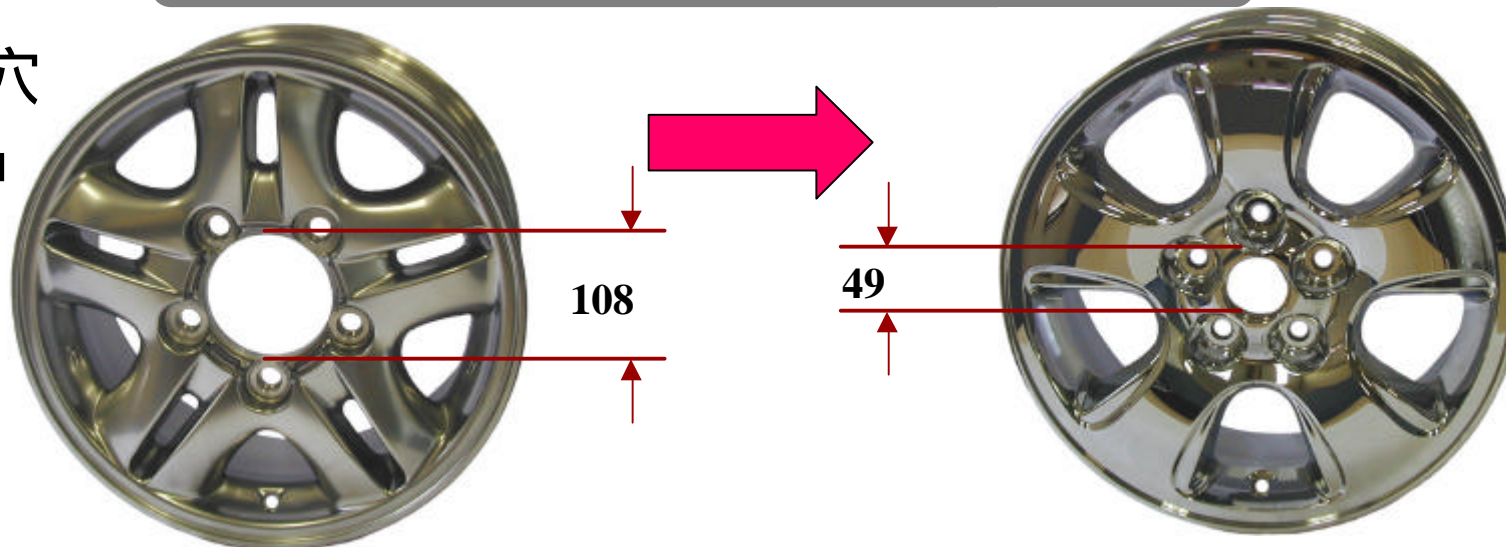
従業員の士気向上



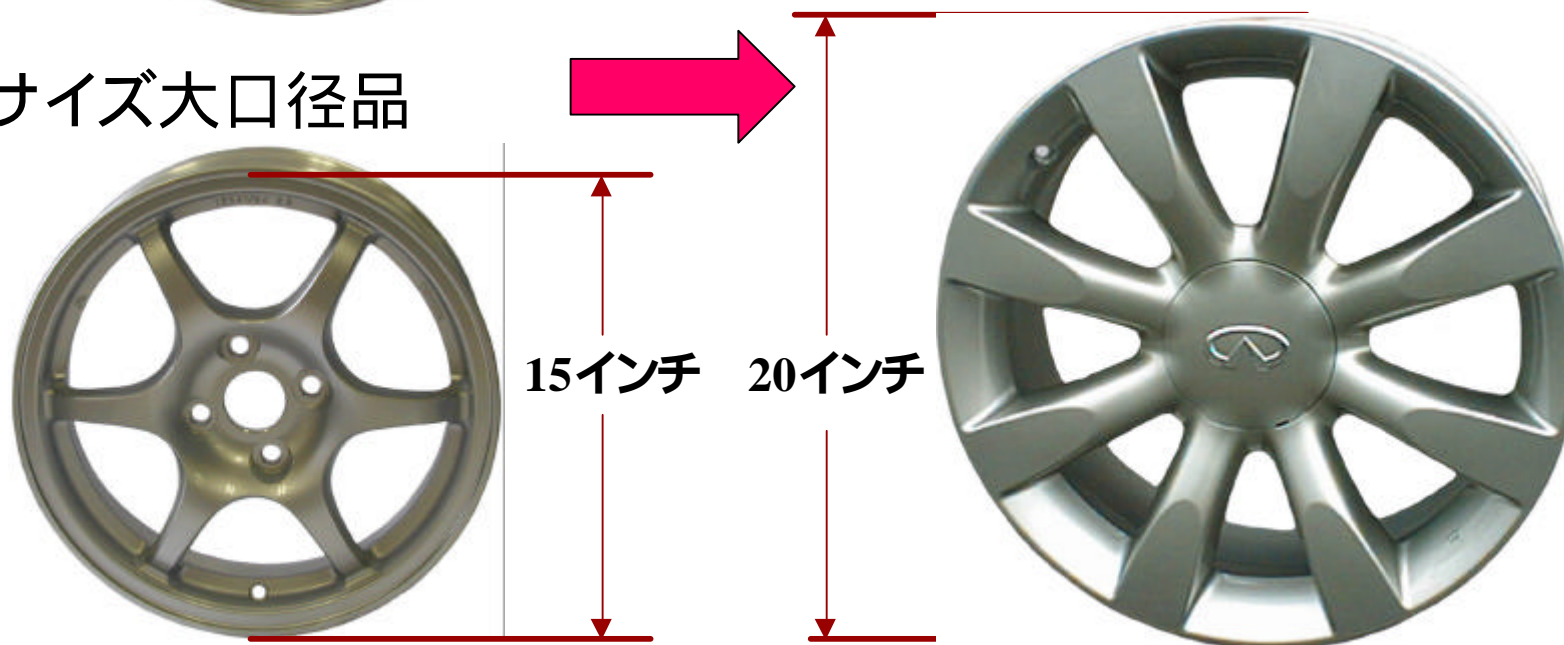
組合との協力関係を築き上げるよう地道な努力を積み重ねる。

高難易度ホイール

センター穴
小口径品



ホイールサイズ大口径品



北米販売計画

